環境に配慮した取組状況チェックシート

１　記入方法

　⑴　下表において、取り組んでいる内容の□にチェックし、具体的な内容や数値等の必要な部分の記入をしてください。取組内容の区分に従い、その区分の中で一つでも該当する取組みがあれば、評価点の欄にある点数を加算できます（二つ以上の取組みに該当してもそれ以上の加算はありません。）。

　⑵　網掛けの加点項目は、その加点項目の取組内容を満たしている場合に加点できます。

　⑶　実施している取組みの状況が分かるよう、取組内容ごとに写真、書類等を添付してください。

　⑷　事業所としての組織的な取組内容についてのみ記入してください。

地球環境

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 細　目 | 取　組　内　容 | 評価点 |
| 低炭素型地域づくりの推進 | 省エネルギーの推進 | □　クールビズ・ウォームビズを導入している。□　空調の設定温度の適正化を実施している（冷房：28度／暖房：18度）。□　節電・節水に積極的に取り組んでいる。　（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　その他、日常管理による省エネルギーに取り組んでいる。　（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | １ |
| □　事業所に高効率な給湯機器（ヒートポンプ式給湯器等）や照明機器（LED照明等）を導入したり、断熱窓を設置する等の省エネ化に配慮している。　（設置設備：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | １ |
| （加点項目） | 計画的にエネルギーを減量できている（下記のうち減量できているものにチェック）。　□　電気（前年比　　　　％減）　　　□　ガソリン（前年比　　　　％減）　□　ガス（前年比　　　　％減）　　　□　重　油　（前年比　　　　％減）　□　水道（前年比　　　　％減）　　　□　軽　油　（前年比　　　　％減）　□　その他（　　　　　前年比　　　％減）※　１～２項目チェックで１点加点、３項目以上チェックで２点加点 | １又は２ |
| エコなエネルギー利用 | □　薪ストーブ、ペレットストーブやペレットボイラーを設置している。□　事業所に太陽光発電システム又は太陽熱給湯設備を設置している。□　太陽光・太陽熱以外の再生可能エネルギー（水力・地熱・風力・バイオマス等）の利用を促進する製品の利用・開発・販売を進めている。　（具体例：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | １ |
| 車優先社会からの転換 | 自動車利用の抑制・効率化 | □　エコ通勤・カーシェアリング・エコドライブのいずれか又はすべてについて、従業員に対し啓発活動を行っている（行っているものにチェック）。　（□　エコ通勤　　　□　カーシェアリング　　　□　エコドライブ　）□　時差通勤制度を導入している。 | １ |
| （加点項目） | □　全従業員の４割以上がエコ通勤を実施している。（全社員数　　　　人　実施人数　　　　人　実施率　　　％） | ２ |
| □　カーシェアリングを導入している。 | １ |
| □　自社の自動車の燃費を管理し、改善している。 | １ |
| 次世代自動車の導入 | □　次世代自動車（電気自動車・プラグインハイブリッド自動車・クリーンディーゼル自動車・燃料電池自動車）数の導入率が全車両数の１０％以上である。　（次世代自動車数　　台　全車両数　　台　導入率　　％）□　自動車を所有していない。 | １ |
| エコな運搬・輸送 | □　共同輸配送、モーダルシフト等の効率的な輸送を実施している。□　鉄道、自転車、徒歩のようなエコな運搬・輸送を推進している。 | １ |

循環型社会

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 細　目 | 取　組　内　容 | 評価点 |
| ごみ減量の推進 | 発生抑制 | □　簡易包装を実施している。□　事業の取引先に簡易包装を呼びかけている。 | ２ |
| □　買い物袋持参について、従業員に対し啓発活動を行っている。 | ２ |
| ごみ減量の推進 | □　ごみ減量計画書を作成し、従業員に周知啓発を行っている。 | ２ |
| （加点項目） | □　自社のごみ量を把握し、減量ができている。（　　　年　　　　　ｇ　→　　　　年　　　　　ｇ） | ２ |
| 食品ロスの削減 | □　「残さず食べよう！」推進店・事業所の認定を受けている。 | ２ |
| リサイクルの推進 | □　小紙片や容器包装プラスチック等、細かくごみ箱を分けて分別を促している。□　両面印刷や裏紙の利用等により、紙の使用量を削減している。□　生ごみを堆肥化又は飼料化している。 | ２ |
| グリーン購入の推進 | □　グリーン購入製品を使用している。 | ２ |
| （加点項目） | □　全体の７割以上をグリーン購入製品から購入、又は、全体の９割以上を環境負荷低減に努めている企業から購入している。 | ２ |
| 農林業の推進 | 環境に配慮した農業 | □　農薬や化学肥料の使用量を低減している。□　低農薬栽培等の環境にやさしい方法で作られた農作物を利用・販売している。□　遊休荒廃農地で景観作物（菜の花、ひまわり等）を栽培している。□　遊休荒廃農地としないよう貸出しを行っている。 | １ |
| 地産地消の推進 | □　地元産の農産物を積極的に利用、販売している。□　地域材の利用、販売、商品開発を進めている。□　農林業活動への支援をしている。 |

生活環境

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 細　目 | 取　組　内　容 | 評価点 |
| 公害の防止と対策 | 公害の防止と対策 | □　自社が引き起こし得る公害を把握し、発生防止や対策に関するマニュアルを作成している。 | １ |
| 廃棄物の適正処理の推進 | 廃棄物の適正処理 | □　一般廃棄物、産業廃棄物を適正に処理している。　（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | １ |
| （加点項目） | □　自社から出る廃棄物の種類を把握し、従業員に処理方法を周知している。 | １ |

自然環境

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 細　目 | 取　組　内　容 | 評価点 |
| 野生動植物の保全と対策 | 自然環境の保護・保全 | □　自然や生物多様性に配慮して開発を行っている。□　「市民の森」など市民参加による里山等の整備に参加又は支援している。 | １ |
| 生物多様性の確保 | □　アレチウリ等の外来種の駆除に参加又は支援している（　　　　　 の駆除）。□　定期的に森林の手入れを行っている。 | １ |
| 自然とのふれあいの推進 | 自然とのふれあいの促進 | □　自社の人材や技術を使って、自然観察会や環境調査を行っている。□　自然と触れ合うイベント（自然観察会等）を実施又は支援している。（年　　回）□　自然環境や歴史文化を体験し、学ぶ観光を展開するエコツーリズムを実施又は支援している。 | １ |

快適環境

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 細　目 | 取　組　内　容 | 評価点 |
| 松本らしい景観・文化の保全と創出 | 景観・文化の保全と創出 | □　文化財や文化資産を保存・活用する活動に参加又は支援している。□　かおり環境や音環境など、五感に心地よい環境の創出につながる活動を実施、参加又は支援している。 | １ |
| 緑化と美化の推進 | 緑化の推進 | □　花壇をつくったり、植樹活動をしている。□　花いっぱい運動、オープンガーデン事業に参加又はこれらの活動を行う団体を支援している。　（支援している団体名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　屋上緑化、壁面緑化、緑のカーテン等の緑を増やす活動を行っている。（緑化面積：　　　㎥、敷地面積　　　㎥、緑化率　　　％） | １ |
| 美化の推進 | □　公園の清掃等の公園整備に参加又は支援している。□　事業所周辺（敷地内・駐車場等）のごみ拾い・清掃をしている（頻度：　　　　 ）。□　環境美化月間（週間）等、取組強化期間を設け、従業員へ啓発活動を行っている（強化期間：　　月　　日～　　月　　日）。 | １ |
| 親しめる水辺の創出 | 水辺の保全 | □　河川清掃や河川パトロールに参加又はこれらの活動を行う団体を支援している。　（支援している団体名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | １ |
| 地下水・湧水の保全 | □　浸透性舗装や浸透桝等の雨水浸透施設を設置している。 | １ |

共通する取組み

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 細　目 | 取　組　内　容 | 評価点 |
| 環境教育の充実 | 環境教育の実施 | □　子ども達に対する環境教育を実施している。　（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　地域住民に対する環境教育（環境に関する説明会等も含む。）を実施している。　（内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | ２ |

|  |  |
| --- | --- |
| 評価点の合計 | 　　点／４２点 |